

●犬・猫の殺処分を減らしましょう

捨てられるなどして保健所へ連れて行かれた犬や猫は、飼い主が見つからない場合、最後は殺処分という残酷な結末を迎えることとなります。

●動物の遺棄は犯罪です
昨今、殺処分ゼロへ向けた取り組みが広がっていますが、昨年度、菊池保健所管内では、犬約100頭、猫約300匹の尊い命が殺処分によって奪われている現実があります。

●動物愛護法で「愛護動物(犬・猫・うさぎなど)を遺棄した者は100万円以下の罰金に処する」と規定されています。

●保健所で飼い主を待つ、犬や猫を確認するには
熊本県動物愛護センターのホームページ(<http://www.kumamoto-doubutaigo.jp/>)で確認できます。犬や猫を飼いたいと思ったら、愛護センターから譲り受けるという選択肢もあります。迷子犬などの確認もできます。

▼問い合わせ 熊本県動物愛護センター ☎096(380)3310

インフルエンザ	対象者	回数(間隔)	自己負担額(1回あたり)
定期接種	65歳以上	1回	1,300円
任意接種(行政措置)	1歳以上13歳未満	2回(2~4週間)	1,800円
	13歳以上65歳未満	1回	1,800円

以下は、別途助成があります。詳しくは、接種前におたずねください。
◎生活保護世帯:接種時に「生活保護受給者証明書」を医療機関へ提出してください。
◎中国残留邦人などで支援給付を受けている:接種時に「本人確認」のコピーを医療機関へ提出してください。

●流行前のワクチン接種
予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。ワクチンが十分な効果を維持する期間は接種後約2週間

- ①栄養と休養を十分とる
- ②人ごみを避ける
- ③適度な温度・湿度を保つ
- ④手洗い・うがいをこまめにする
- ⑤マスクを利用する

●インフルエンザの予防ポイント
38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの症状があります。流行のピークは1月から2月頃です。

インフルエンザを予防しよう

【定期接種:予防接種法に基づく予防接種】
【任意接種:法に基づかない予防接種】
※定期接種によって、重篤な健康障害が生じた認められた場合、予防接種法に基づく給付を受けることができます。
※60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある人は、定期接種になります。

■接種期間 10月1日(土)~12月31日(土)
■必要なもの ・住所が確認できるもの(保険証・免許証など) ・印かん ・母子手帳(未成年の人)

野良猫への無責任な餌やりはやめましょう

野良猫はかわいそうだから、と善意のつもりで餌やりをしてみようと、栄養状態の良くなった猫は出産を繰り返して、どんどん増えます(一度で4~5匹の子猫を、年に2~3回出産します)。

これは人が猫を増やしていると同じです。決して自然なことではありません。野良猫が増えると、迷惑に感じる人も増え、生まれてきた猫たちは、保健所で殺処分されてしまうという悪循環が生まれます。無責任な餌やりはただの自己満足です。



野良猫の避妊去勢の無料キャンペーンを行っている病院があります

年に2回、主に11月と2月に熊本市にある竜之介動物病院で、不妊手術の無料キャンペーンが行われています(<http://yunosukeah.wix.com/boxyunosuke>)。獣医師をはじめ多くの人のボランティアによる殺処分ゼロに向けた積極的な取り組みです。

▼問い合わせ 竜之介動物病院(専用電話) ☎096(247)6877

問後から約5カ月間とされています。流行シーズン前に接種しましょう。

▼ワクチン接種の助成について

町では、定期接種(対象者は65歳以上及び身体障害者手帳1級程度の60~64歳の人のほか、任意接種についても助成を行っています)。

接種にあたっての注意

- ①指定の医療機関への事前予約が必要です。
- ②予防接種は子育て・健診センターまたは指定の医療機関に用意しています。
- ③その他の医療機関で接種を希望する時は必ず接種前に子育て・健診センターまでお問い合わせください。補助対象にならない場合があります。

B型肝炎ワクチンの定期接種

予防接種関係法令の改正に伴い、10月1日から、B型肝炎ワクチンが定期接種となります。左図の接種間隔などを確認してください。

種類	B型肝炎ワクチン
対象者	1歳に至るまでの間にある者(1歳の誕生日の前日まで) ※平成28年4月1日以後に生まれた者に限る
接種回数	27日以上の間隔をおき、2回接種した後、1回目の注射から139日以上の間隔をおいて1回注射する。
標準的な接種期間	生後2月に至った時から生後9月に至るまでの期間
注意事項	◎母子感染予防のために抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合には健康保険が適用されるため、定期接種の対象外となります。 ◎平成28年4月1日以降に生まれた0歳児で10月の定期接種開始前に受けた人は、その回数分接種をしたとみなします。

○自己負担額 無料
○接種場所 予防接種実施医療機関一覧参照

●10月は3R推進月間です

10月はリデュース、リユース、リサイクル推進月間です。「使い捨て型社会」から「循環型社会」に変えるため「3R活動」を広げたいきましょう。

3Rとは

- ・Reduce(リデュース) 廃棄物などの発生抑制
- ・Reuse(リユース) 資源を元から減らす取り組み
- ・Recycle(リサイクル) 資源を分別してリサイクルしやすくしましょう。また、再生紙ノートなどリサイクルされた製品を買いましょう。

ゴミも資源も元から減らす取り組みです。包み紙などの容器包装はできるだけ少なくしましょう。

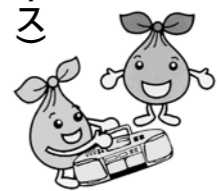
- ・Reuse(リユース) 繰り返し使う

いらなくなったものは欲しい人に譲ったり、リサイクルショップに売るなどして、再利用しましょう。

- ・Recycle(リサイクル) 再び利用する

資源を分別してリサイクルしやすくしましょう。また、再生紙ノートなどリサイクルされた製品を買いましょう。

ゴミを出さない取り組みを心がけましょう。



■予防接種実施医療機関一覧 ※医療機関へ事前予約が必要となります。

医療機関	インフルエンザ	B型肝炎	電話番号	住所
あらいクリニック	○	○	☎096(293)2358	錦野394
いしはら皮膚科クリニック	○		☎096(293)3003	室215-8
岩倉整形外科医院	○		☎096(293)8888	室532-1
大津じんないクリニック	○		☎096(294)5403	陣内1167-5
勝久病院	○		☎096(293)5000	室261-9
熊本セントラル病院	○		☎096(293)7939	室955
光進会クリニック	○		☎096(294)8888	室1724-1
さとう医院	○	○	☎096(293)2550	室377-1

医療機関	インフルエンザ	B型肝炎	電話番号	住所
しばた内科クリニック	○	○	☎096(293)2050	室55
竹田津医院	○	○	☎096(293)2521	室156
たしろクリニック	○		☎096(340)3220	大津1212-27
樽美外科整形外科医院	○		☎096(293)2100	大津1177
なみかわ小児科	○	○	☎096(293)1163	室959
のざわ医院	○		☎096(293)8000	引水578-2
ふくだ医院	○		☎096(293)2771	大津1210-5
宮本内科医院	○		☎096(293)1700	室539-10
山縣内科医院	○		☎096(293)4430	大津2057

※委託している医療機関は他にもあります。子育て・健診センターやかかりつけの医療機関へおたずねください。